

新型コロナウイルス等による大会の中止・中断・辞退の判断について

- ① 大会の中止や中断の判断は、高体連の指示を仰ぎ、総合的に判断する。
- ② 陽性者がチーム内に出たチームは『**辞退**』となる。
- ③ 対戦校（負けチーム）から陽性者が出た場合、相手校（勝ちチーム）は保健所の指示（濃厚接触者かどうか）により『**辞退**』の判断をする。

【ウィンターカップ 2020 開志国際高校（新潟県）の出場棄権指示の概要】

昨日（25日夜）当該チームと1回戦で対戦した専修大学附属高等学校（東京）において、チーム関係者に新型コロナウイルス感染症の陽性者が発生したことが報告された。保健所の疫学的調査の結果待ちの状況ながら、陽性者の行動履歴より本大会出場選手が濃厚接触者と判定されるチームと対戦し、濃厚接触者となる疑いがあるため（本日9:00時点で濃厚接触者の特定には至らず）。

上記を受けて、ウィンターカップ「コロナ対策本部」にて協議の結果、専修大学附属高等学校の選手たちの中から陽性者が出る可能性が否定できず、その場合、対戦した開志国際高等学校の選手たちが濃厚接触者となる可能性があることを考慮し、当協会より当該チームに対して出場棄権を指示し欠場（棄権）とした。

※上記例題のような案件が懸念されます。判断は当該校の管理者及び沖縄県保健体育課、沖縄県高体連のガイドライン、日本バスケットボール協会（JBA）のガイドラインなどの判断を仰ぎ、総合的に判断していきます。

- ④ 試合前（当日含む）に家族及び近親者やチーム内で濃厚接触者が出たチームは、管理者・保健体育課に確認を取り、出場の可否及び『**辞退**』の判断をする。（例：学級閉鎖や学年閉鎖など）
- ⑤ 大会期間中に参加者（生徒・審判等関係者含む）から感染者が出た場合は、保健所が行う調査等に協力すること。なお、大会開催については状況に応じ競技の延期または中止を含め検討する。【大会実施ガイドラインより抜粋】
- ⑥ 出席停止中の生徒、自宅待機職員の大会参加はできない。【大会実施ガイドラインより抜粋】

上記のような状況やコロナウイルスに関する事案がありましたら、必ず連絡をお願いします。

担当者：沖縄県高体連バスケットボール専門部委員長（与勝高校：安谷屋健太 090-4212-5696）